

介護職員等特定処遇改善の取得について(見える化要件)

社会福祉法人南風会

社会福祉法人 南風会の下記事業所は令和元年 10 月より「介護職員等特定処遇改善加算 I」を取得しております。

- ・特別養護老人ホーム ヘルシーハイム
- ・ヘルシーハイム ショートステイ
- ・ヘルシーハイム デイサービスセンター

記

「新しい経済政策パッケージ（平成 29 年 12 月 8 日閣議決定）」において、「介護人材確保のための取組をより一層進めるため、経験・技能のある職員に重点化を図りながら、介護職員の更なる処遇改善を進める。」とされ、令和元年 10 月の消費税引き上げに伴う介護報酬改定において対応することとされました。この事を受けて、令和元年度の介護報酬改定において、「介護職員等特定処遇改善加算」が創設されたところです。当該加算を受けるためには、下記の要件を満たしている必要があります。

A 現行の介護職員処遇改善加算（Ⅰ）から（Ⅲ）を取得していること。

B 介護職員処遇改善加算の職場環境等要件に関し、複数の取組を行っていること。

C 介護職員処遇改善加算に基づく取組について、ホームページの掲載等を通じた「見える化」を行っていること。

という 3 つの要件を満たしている必要があります。

C の「見える化」要件とは、①令和 2 年度からの算定要件で、②介護サービス情報公開制度や自社のホームページを活用して、新加算の取得状況、賃金改善以外の処遇改善に関する具体的取組内容を公表しているところです。

以上の要件に基づき、当法人における処遇改善に関する具体的取組（賃金改善以外）につきまして、以下のとおり公表します。

	職場環境要件項目	当法人としての取組
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	事業計画、人事制度等へ反映し、具体的な部門計画の作成、実施、評価をおこなっている。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	他産業、高齢者、障害者等の採用をおこなっている。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	自治会における行事の参加、職場体験実習の受入をおこなっている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士その他、業務上有益な資格取得の支援を勤務として、また、費用支出についても支援をおこなっている。
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	キャリア段位制度を人事制のキャリアパスに盛り込み、研修認定をおこなっている。また、認知症予防等のための取組として学習療法士の資格取得・研修を実施している。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	人事制度上の活動実績評価のために、対象職員が目標管理シートを年度初めに作成し、適宜面談を行いながら、指導や相談等の場を設けている。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	男性職員の子、職員の孫の預りを含め、日祝日等の託児所を設置している。また、育児や介護等のために、短時間無期雇用員制度を設け、現に、利用している職員が存在している。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	短時間無期雇用職員の雇用、希望に則した勤務調整を行うための業務の可視化に取り組んでいる。現在、90%以上が無期の常勤、非常勤職員となっている。
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	保有年休有給休暇日数 80%の消化目標をかかげている。また、取得しやすくするために、年 40 時間を上限とする時間消化の労使協定を締結している。
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	トークンカード褒賞制度という制度を設け、職員間における協力体制に対して、職員間賞賛カードを渡し、ポイント上位者には年に一回、表彰式を実施している。ハラスメント・苦情相談窓口の設置、職員の産業保健師による健康経営等の事業を実施している。

	職場環境要件項目	当法人としての取組
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	衛生委員会を中心に理学療法士等による介護技術評価、腰痛予防研修を実施している。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	通常勤務する労働時間に対して4分の3以上の職員に対して健康診断およびすべての職員に対してストレスチェックを実施し、産業保健師等による面談・助言等を行っている。
	雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	労働関係法令・ハラスメント防止研修の実施をおこなっている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	各種マニュアルの作成、研修、実施、点検をおこなっている。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	タブレット、インカム、見守りセンサー等の導入により、業務省力とともに、介護の質の工事に資するためのデータ分析をおこなっている。
	高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	職種別職務記述書により、採用時からの役割を明文化している。勤務表からの日々の役割分担表の作成と役割分担
	5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備	衛生委員会のテーマとし、労働安全と業務環境改善評価と改善を継続している。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	各種マニュアル・手順書、利用者ごとのサービスと手順書をデータベース化し
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	グループウェアの導入により、平常時・緊急時を含め、常時情報共有ができるよう整備している。また、各種サービス提供会議においても、速やかな提言等ができるように配慮している。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	自治会、近隣の保育園、小中学校等との季節行事をととして交流をおこなっている。
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	施設内研修の開催、定期的な研修動画データの共有、在宅でも研修に参加することができるようzoomの活用等により、法人の理念等を具体的な戦術として展開できるような機会を設けている。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	掲示板を設け、苦情および家族からの謝意等を掲載している。また、速やかな共有ができるようグループウェアを活用している。

以上